

第31回長瀬町社会福祉大会・福祉バザー ご協力ありがとうございました！



▲当日 式典・会場売り場運営・
片付けなど(係員総勢 139名)



▲新井バザー部長から大澤社協会長へ
売上金贈呈

収入金額 1,330,012円

(うち寄付金額 153,100円)

※後日、延長販売でも協力いただき、さらに
67,700円の収入がありました



▲前日 物品整理・値段付けなど
(作業人員総勢 98名)



▲いただいた物品
出品点数7,192点(行政区5,685点、企業等1,507点)



▲前々日 物品搬入・仕分け作業
(作業人員総勢 44名)

去る5月13日中央公民館において、第31回社会福祉大会・福祉バザーが開催されました。式典運営、バザー物品のご提供から準備、当日の運営、片付けに至るまで、多くの皆様の多大なるご協力をいただき、大きな成果を上げることができました。お買い上げいただいた皆様も含め、関係各位すべての皆様に心から感謝申し上げます。 ※福祉大会については、P4に掲載。

～ CONTENTS 【もくじ】～

○平成29年度事業報告・会計決算	2
○平成30年度事業計画・会計予算	3
○第31回長瀬町社会福祉大会	4
○社協会員加入のお願い・夏のボランティア体験案内	5
○社協役員評議員の紹介・赤十字ニュース	6
○生活支援体制整備事業トピックス	7
○けいじばん	8

編集・発行

〒369-1304

埼玉県秩父郡長瀬町大字本野上1021

長瀬町保健センター 2階

社会福祉法人 長瀬町社会福祉協議会

☎ 0494-66-1139 FAX 0494-66-3725

開所時間 8:30～17:15 土日曜・祝祭日はお休み

E-mail nshakyo2@mb.jnc.ne.jp

nshakyo3@mb.jnc.ne.jp

心豊かな 福祉のまちづくり

平成29年度事業報告・一般会計決算

平成29年度事業につきましては、事業計画に基づき、住民参加による地域福祉活動の育成、在宅福祉サービスの推進を図るとともに、福祉のまちづくりを進めるため、福祉教育の推進、ボランティア活動の育成、当事者団体の活動支援、社協会員増強運動及び共同募金運動の推進による自主財源の確保等、住民福祉活動の推進と福祉サービスの充実に重点を置き、各種事業を実施しました。

委員会の開催

・福祉基金運営委員会 年1回
・福祉資金貸付運営委員会 年1回
・評議員選任解任委員会 年1回
・心配ごと相談所運営委員会 年1回
・ボランティアセンター運営委員会 年1回

地域福祉活動推進事業

・敬老会の開催 出席者136名(高齢者)
・女性部視察研修旅行参加者22名
・手芸講習会 延参加者59名
・高齢者教養講座 参加者100名
・老人クラブスポーツレクリエーション大会 参加者140名
・高齢者スポーツレクリエーション大会 参加者106名
・世代間交流(児童園児等との交流)事業 全10事業
・高齢者参加者130名

日常生活用具貸与事業

・特殊寝台 利用者8名
・車イス 利用者24名
・煙感知器 利用者10名
・防火査察実施 69世帯
・地域介護予防・生活支援事業
・健康ライフ教室 延参加者45名
・ふれあいお買い物ツアー

公務の運営

・理事会の開催 年4回
・評議員会の開催 年2回
・監事会の開催 年1回
・啓発・広報事業
・社協だより「しあわせ」の発行 年2回
・第30回社会福祉大会の開催 出席者139名
・第30回福祉バザーの開催 売上金1,448,821円

・延参加者51名
・通院買い物等付添ボランティア養成講座 参加者15名
・元気を生み出す！サロン・居場所の作り方講座 延参加者124名
・障がい児・者福祉活動
・第20回福祉レクリエーション大会 参加者87名

在宅福祉サービス推進事業

・一人暮らし高齢者等給食サービス事業 延利用者391名
・一人暮らし高齢者等見守り事業(乳酸飲料配付) 延利用者564名
・ボランティアセンター活動事業
・ボランティアコーディネートネットワーク設置

・ボランティア活動保険加入 20団体
・福祉協力校への助成金交付 町内小学校2ヶ所
・ボランティア推進校への助成金交付 町内中学校
・ボランティアパスポート制度の実施 町内小中学校
・福祉体験教室の開催 町内小学校2回
・ボランティア連絡協議会の開催 年8回
・ボランティア連絡協議会への助成金交付

・ボランティアグループへの助成金交付 5団体
・福祉教育ネットワーク会議の開催 参加者5名
・ボランティア体験プログラム事業 7分野30メニュー730名
・通年ボランティア講座

・8分野38メニュー619名
・地域日常生活支え合い活動促進事業 全12回 54名
・社協事業とボランティア活動の連携 15事業
・地域支え合い事業 会議参加1名
・共同募金配分金事業
・赤い羽根共同募金運動の推進 募金実績額1,292,150円
・地域歳末たすけあい運動募金の推進 募金実績額1,106,022円
・共同募金配分金事業の実施 全6事業
・歳末援護(見舞金贈呈)事業 204名
・歳末福祉事業の実施 全3事業

日常生活自立支援事業

・福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねつと事業)

福祉団体育成・援助事業

・福祉団体への助成金交付3団体
・顕彰事業
・社会福祉功労者、協働者、寄付者への表彰状感謝状の贈呈 11名

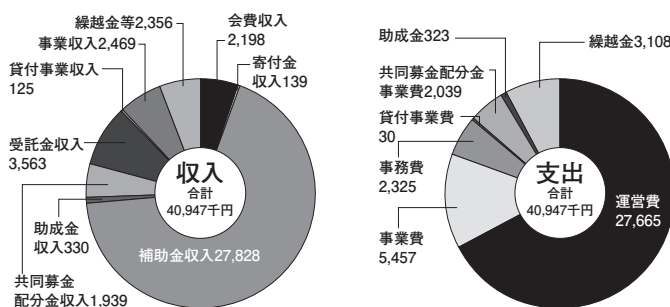
貸付事業

・生活福祉資金貸付受託事業
・福祉資金貸付事業 新規貸付1件

相談事業

・心配ごと相談所の開設 相談件数60件
・結婚相談所の開設 相談件数3件
・第6回パワースポットで婚活事業 参加者数52名
・第7回婚活ラフティング&BBQパーティー事業 参加者数27名
・第5回LOVEトレッキング婚

平成29年度一般会計決算(単位:千円)



・生活事業 参加者数28名
・第12回ヴァレンティンパーティー事業 参加者数35名
・親向け婚活セミナー開催 参加者数25名
・生活支援体制整備事業
・生活支援コーディネート設置協議体活動 延参加者数238名
・その他の事業
・社協会員増強運動 実績額 2,198,500円
・日赤救援活動及び赤十字奉仕団事業の推進
・法外援護事業
・団体事務局運営育成援助活動

事業方針

社会福祉協議会では、住民参加、住民主体の活動原則に基づき、地域の社会資源や特性を活かした「住民主体による福祉活動の推進」を図り、小地域での福祉コミュニティを形成することによって、誰もが安心していきいきと生活できる、思いやり、支えあいによる、「福祉のまちづくり」を推進するため、次のような事業を重点として活動します。

会務の運営

理事会の開催
監事会の開催
評議員会の開催
評議員選任解任委員会の開催
専門委員会の開催
社協会員募集

連絡調整

ボランティア連絡協議会の開催
福祉教育ネットワーク会議開催
ふれあいいきいきサロン代表者会議開催

研修

役職員研修の実施
委員会委員研修の実施
専門員、生活支援員研修の実施
生活福祉資金（福祉資金）貸付制度研修の実施
心配ごと相談員及び結婚相談員研修の実施

啓発・広報事業

社協機関紙等の発行
第31回社会福祉大会・福祉バザーの開催
社協ホームページの運営

地域福祉活動推進事業

地域福祉活動の育成
高齢者福祉活動
敬老会の開催
高齢者いきいき活動支援事業の実施

歳末援護事業の実施

歳末福祉事業の実施

福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

福祉サービス利用援助事業の実施

専門員、生活支援員の設置

事業推進のための研修及び会議の実施

福祉団体育成援助事業

福祉団体振興助成費補助金の交付

福祉団体事務局運営育成・援助活動の実施

顕彰事業

福祉功労者、協助者、寄付者に対する顕彰

資金貸付事業

生活福祉資金貸付事業の実施

福祉資金貸付事業の実施

相談、援助事業

心配ごと相談事業の実施

結婚相談事業の実施

心配ごと相談所運営委員会の開催

生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターの配置
支援、サービス担い手ボランティア等の養成

協議体の運営

その他の事業

会員増強運動の推進

日赤活動資金募集、日赤救援活動、赤十字奉仕団活動支援

法外援護活動の実施

福祉団体事務局と育成、支援活動

日常生活用具貸与事業の実施
一人暮らし高齢者世帯防火査察事業の実施

友愛訪問活動の推進

地域介護予防・生活支援事業の実施

障がい児・者福祉活動

障がい児・者向けスポーツ、レクリエーション活動の普及推進

第21回福祉レクリエーション大会開催

障がい者福祉リーダー研修会及び交流会の実施

日常生活用具の貸与

在宅福祉サービス事業

一人暮らし高齢者等給食サービス事業の実施（配食・会食形式）

一人暮らし高齢者等見守り事業の実施（乳酸飲料配付）

ボランティアセンター活動事業

ボランティアコーディネーターの設置

ボランティア情報紙の発行

ボランティア活動育成援助事業の実施

ボランティアスクール開催事業の実施

ボランティアセンター運営委員会開催

災害ボランティアセンター運営マニュアルの策定及び研修会の実施

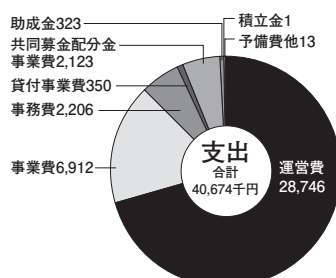
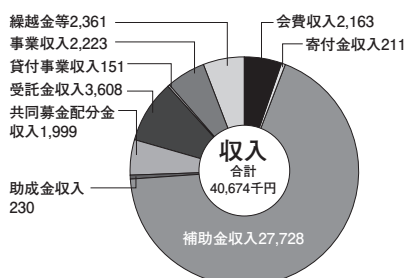
共同募金配分金事業

赤い羽根共同募金運動の推進

一般募金配分金事業の実施

地域歳末たすけあい運動募金の推進

平成30年度一般会計予算（単位：千円）



第31回

長瀬町社会福祉大会報告

第31回長瀬町社会福祉大会



去る5月13日(日)、福祉バザーと同日に、第31回長瀬町社会福祉大会が開催されました。今年も福祉功労者の方々への表彰と町内小中学生によるスピーチと体験発表が行われました。表彰では、多くの方々が表彰を受けられ、改めて福祉にたずさわっていただいていることに感謝の気持ちがわいてきました。また、スピーチ、発表では、実体験にもとづいた福祉に対する率直で前向きな考え方を発表していただきました。聞き手の皆さんもお互いに支えあう大切さを改めて感じられているようでした。

福祉大会発表者の紹介

〇〇 福祉をめぐる5分間スピーチ 〇〇

ボランティア体験発表



「私がボランティア活動に参加する理由」
長瀬中学校
2年生
おおさわ なつき
大澤 那月 さん

作文朗読



「おじいちゃんの最期」
長瀬第一小学校
6年生
かとう りな
加藤 莉奈 さん



体験発表

「人生89年の歩み」
さとう やすへい
佐藤 康平 さん



「明るい未来へ」
長瀬第二小学校
6年生
なかうね そうた
中畝 崇太 さん

受賞者の紹介 (敬称略)

● 社会福祉功労者(表彰)

福祉団体の役員であって、その在職期間が5年以上で功績顕著な方

齊藤 慶子(赤十字奉仕団・岩田区)
野原 芳江(赤十字奉仕団・岩田区)
野村 和子(赤十字奉仕団・岩田区)
磯田 壮男(老人クラブ連合会・矢那瀬下郷区)
鳥羽 裕幸(遺族会・長瀬宝登山区)

社会福祉協議会の役員であって、その在職期間が5年以上で功績顕著な方

新船 洋(理事・下宿区)
堀口 町子(評議員・長瀬宝登山区)
佐藤 洋子(評議員・大木小路区)

● 永年介護者(表彰)

在宅で、障がい児者、高齢者等の介護を献身的になされている方

・高齢者の介護
染野 敏子(小坂区)

● 社会福祉活動協助者(感謝)

社会福祉活動に賛同し、多額の寄付をいただいた方

・歳末たすけあい募金寄付者
埼玉県仏教会北秩父支部(長瀬町)
長瀬町赤十字奉仕団(長瀬町)

一般住民、又は団体で、社会福祉活動に積極的に協力し、功績顕著な方

・社会福祉活動協助者

浅見 直幸(原区)

平成30年度 社協会員加入のお願い

長瀬町社会福祉協議会は、誰もが安心して、自分らしく、いきいきと生活できる、思いやり、支えあう、「福祉のまちづくり」を推進するため、地域のみなさまをはじめ、ボランティア、関係団体などと協働しながら活動しています。みなさまから寄せられた会費は社協が実施する地域福祉事業や地域で行われている福祉活動の貴重な財源となっています。会費の募集は7月を強化月間として、各行政区長さん等を通じてご協力いただいております。本年もみなさまのご理解ご協力をお願い申し上げます。

会員の種類・会費の納入方法

- 一般会員（年額1口 500円） 町内の全世帯にお願いしています。
- 賛助会員（年額1口1,000円） 個人（区長、副区長、行政職員、各行政委員、社協役職員、福祉団体役員、篤志家等）、法人、団体等にかかわらず社協事業にご賛同いただける方にお願いしています。
- 特別会員（年額1口5,000円） 個人（篤志家等）、法人、団体等にかかわらず社協事業にご賛同いただける方にお願いしています。

入会申込については、福祉委員（区長）さんを通じて、お願いしております。一般会費につきましては、区費等から一括して納めていただいているところもあります。また、社協事務局でも入会申込を受け付けております。

平成29年度の会費実績額

会員区分	件数(件)	口数(口)	金額(円)
一般会員	2,003	2,027	1,013,500
賛助会員	394	430	430,000
特別会員	141	151	755,000
合 計	2,538	2,608	2,198,500

※みなさまにご協力いただいた会費は下記の事業に使われています。

★高齢者の生きがいと健康づくり



スポーツレクリエーション大会

★住民ニーズの把握と支援活動



結婚相談所主催の婚活イベント開催

★障がい者の住みやすい町づくり

★福祉の理解促進と啓発活動

★地域福祉・在宅福祉サービスの推進



単身高齢者向け配食サービス



車いす・ベッドの貸与



★福祉教育、ボランティア活動の育成・援助

★生活支援体制整備事業

夏のボランティア体験 実施中!!

※詳しくは長瀬町社協まで（☎66-1139）



社会福祉協議会役員・評議員紹介

◆社会福祉協議会役員紹介（平成30年7月1日現在の理事・監事）

（敬称略）

役職名	氏名	選出区分	役職名	氏名	選出区分
理事	大澤 タキ江	行政関係者	理事	新井 和子	赤十字奉仕団
理事	平 健司	行政関係者	理事	小池 勉男	老人クラブ連合会
理事	中 畝 康雄	行政関係者	理事	板谷 定美	社会福祉施設代表
理事	井上 悟史	議会関係者	理事	小 埜 一博	商 工 会
理事	宮 崎 幸雄	区 長 会	理事	福 島 茂	人権擁護委員
理事	新井 隆	区 長 会	理事	新 船 洋	ボランティア関係団体
理事	野口 忠男	区 長 会	監事	中 川 昇	民生児童委員協議会
理事	落合 正史	民生児童委員協議会	監事	柳 繁夫	長瀬町監査委員
理事	高田 槌一	障害者福祉団体			

◆社会福祉協議会評議員紹介（平成30年7月1日現在の評議員）

（敬称略）

役職名	氏名	選出区分	役職名	氏名	選出区分
評議員	高木 大樹	区 長 会	評議員	染野 昇一	障害者福祉団体
評議員	高田 昇	行政関係者	評議員	橋本 今朝	ボランティア関係団体
評議員	新井 利朗	議会関係者	評議員	前田 千恵子	母子愛育会
評議員	福島 崇文	公 民 館	評議員	小菅 恭青史	小、中学校代表
評議員	高田 幸好	社会福祉施設	評議員	島田 征二	保護司代表
評議員	石上 百合子	民生児童委員協議会	評議員	佐藤 洋子	赤十字奉仕団
評議員	染野 亘志	老人クラブ連合会	評議員	中村 誠	青少年育成会
評議員	大澤 喜一郎	老人クラブ連合会	評議員	中 畝 友幸	遺 族 会

✦赤十字ニュース✦

日赤活動資金 募集中間報告

5月は赤十字会員増強月間でした。今年度も、多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。お預かりした活動資金は、被災地支援や避難所で使われる布団や毛布などの調達等に役立たせていただきます。

6月末現在の
募集状況

一般活動資金(行政区扱い他)	(230円×2,442件)	561,660円
一般活動資金(奉仕団扱い)	(500円以上5,000円未満 142件)	227,000円
特別活動資金(奉仕団員扱い)	(5,000円以上 78件)	585,000円
合 計		1,373,660円

義援金報告

（※6月22日現在）

温かいご支援、誠にありがとうございます。

・東日本大震災義援金	合計 12,315,026円
・平成28年熊本地震災害義援金	合計 922,420円
・平成29年7月5日からの大雨災害義援金	合計 251,784円

訂正

社協だより59号P6赤十字ニュース内において、大雨災害義援金と熊本地震災害義援金の合計金額表記が逆になっておりました。6月末現在での実績額は左記のとおりです。訂正し深くお詫び申し上げます。

なお、義援金の受付は、今後も下記のとおり継続いたします。

○義援金の受付窓口

受付場所 ・町社会福祉協議会(保健センター2階)
・役場健康福祉課

受付時間 ・平日8時30分～午後5時15分まで(祝日を除く)

※健康福祉課は、午後5時まで。

※領収証の発行を希望される方は、職員までお申し出ください。

○受付期限

●東日本大震災義援金

●平成28年熊本地震災害義援金

→平成31年3月29日(金)まで

●平成29年7月5日からの大雨災害義援金

→平成30年9月28日(金)まで

お見舞

このたびの大阪府北部地震、群馬県南部地震により被災をされた方、そのご家族の皆さまに心からお見舞い申し上げます。なお、大阪府北部地震につきましては、義援金募集が開始されました。詳しくは、社協ホームページをご参照いただくか、お電話(66-1139)にてお問合せください。

「ワイワイガヤガヤ」地域みんなの力を集結する取り組み!

生活支援体制
整備事業
トピックス

みなさんは、5年後、10年後そして将来に向けて、自分たちの町をどのような地域にしたいですか?

今、全国の市町村で地域における支えあい活動を「地域の視点で広げてみよう!」という取り組みが始まっています。この取り組みの推進役として「協議体」と「生活支援コーディネーター」という仕組みが作られました。

長瀬町社会福祉協議会では、平成29年度から「生活支援体制整備事業」を町より受託し、助け合い、支えあいを広げる仕組みづくりを推進しています。

※協議体(愛称:ささえ愛ながとろ)

住民主体の助け合い、支え合いを実現させるために、地域で何ができるかをみんなで話し合うチーム。

※生活支援コーディネーター

協議体と協力しながら、自分たちのまちをより良くしていくために、地域の様々な活動につなげ組み合わせる調整役。

「協議体 先進地視察」(平成30年2月6日)

ささえ愛ながとろのメンバーが、協議体活動を先駆的にしている群馬県藤岡市を訪ね、住民主体で行われている「芦田町筋力トレーニング教室」と藤岡市の第2層協議体(中学校区単位の協議体)である「平井地区協議体」の定例の話し合いをそれぞれ見学させていただきました。

筋力トレーニング教室では、地区の住民約50名が主体的に取り組んでいる様子がとても印象的でした。また、平井地区協議体では、代表の方から「良い機会なので、話し合いに参加してもらい、意見や想いを述べてもらいたい」とのお言葉をいただき、ささえ愛ながとろメンバーも話し合いに加わり、地域の中で高齢者を支える仕組みについて活発な意見を交わしました。平井地区は、長瀬町と人口規模や雰囲気が似ていることから、参加したメンバーもより身近な課題として捉えることができました。そして、話し合いに欠席する場合は自分の意見を書面で提出したり、何でもざっくばらんに言い合える工夫がいくつも見られ、とても参考になりました。



↑ 芦田町筋力トレーニング教室



↑ 藤岡市平井地区協議体

元気を生み出す! サロン・居場所の作り方講座〜サロンに見えた!健康長寿の秘訣!!(平成30年3月1日・18日)

昨年度実施した「協議体勉強会」や「支えあいフォーラム」終了後、参加者より「お茶飲みやおしゃべりが気軽にできるサロンや居場所の必要性は感じたが、どのように声をかけたらよいかかわからない。」「どのように立ちあげたらよいか、勉強会を開いてほしい」との要望が多く寄せられました。そこで、ご近所福祉クリエーターとして全国各地でご活躍されている酒井保先生を講師としてお招きした講演会と平成12年度から活動を続けているサロン「袋区清流の会」の見学会を行いました。

講演会では、当初予定した50名を上回る89名の参加があり、「地域」や「福祉」について、また、「子ども」という資源について、今の高齢者事情もまじえながら面白くかつ分かりやすく解説していただきました。また、長寿のポイントとして、①社会性がある②毎日よく働き③よく肉を食べる、この3つの要素を組み入れられるのは「サロン活動」とのお話がありました。参加者から「サロンや居場所の必要性や運営のポイント、長く続けていくためのコツが良く分かった」との声をいただきました。私たちの町で「つながり」を大切にできる地域福祉の実践を考える大きなヒントをいただいた講演でした。今後もさらに長瀬町に気軽に集える「サロン・居場所」を地域の皆さまと一緒に推進していきたいと考えています。



↑ 酒井先生によるご講演



↑ 袋区清流の会見学会

また、サロン見学会では、清流の会恒例の演芸大会が盛大に開催され、サロンの楽しさや雰囲気を実際に体感していただきました。

